

1. 定点把握対象感染症の集計(上段:患者数, 下段:定点当たり患者数)

定点 (定点数)	感染症名	保健所支所					第15週 合計	2026年 累計
		青葉	宮城野	若林	太白	泉		
急性呼吸器 感染症 (26)	急性呼吸器感染症 ※1	315 45.00	199 39.80	203 50.75	322 64.40	392 78.40	1,431 55.04	28,517
	インフルエンザ *	15 2.14	2 0.40	9 2.25	12 2.40	20 4.00	58 2.23	7,226
	新型コロナウイルス感染症 *	5 0.71	2 0.40	3 0.75	1 0.20	12 2.40	23 0.88	790
小児科 (15)	RSウイルス感染症 *	2 0.50	2 0.67	1 0.50	4 1.33	1 0.33	10 0.67	160
	咽頭結膜熱 *	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	22
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	11 2.75	9 3.00	1 0.50	10 3.33	6 2.00	37 2.47	468
	感染性胃腸炎(小児科)	25 6.25	4 1.33	2 1.00	10 3.33	4 1.33	45 3.00	1,194
	水痘	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 1.00	0 0.00	3 0.20	68
	手足口病	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2
	伝染性紅斑	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.33	0 0.00	1 0.07	34
	突発性発しん	0 0.00	1 0.33	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	22
	ヘルパンギーナ *	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.33	1 0.07	2
	流行性耳下腺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.33	1 0.33	2 0.13	10
	眼科 (6)	急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
流行性角結膜炎		4 2.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	4 0.67	40
基幹 (5)	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0 0.00	0 0.00	-	0 0.00	0 0.00	0 0.00	5
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0 0.00	0 0.00	-	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
	細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	-	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
	マイコプラズマ肺炎	0 0.00	0 0.00	-	0 0.00	0 0.00	0 0.00	22
	無菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	-	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0
その他 (15)	マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 0.00	1 0.33	0 0.00	1 0.33	0 0.00	2 0.13	41
	川崎病	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	7
	不明発しん症	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0

※1 急性呼吸器感染症(ARI)は、急性の上気道炎または下気道炎を指す病原体による症候群の総称です。*印の感染症が含まれます。

※ 記載データは速報値です。

※ 令和7年4月7日より市内定点医療機関数に変更になりました。

2. 発生状況

1 全数把握対象感染症

結核 3例(肺結核 2例, 無症状病原体保有者 1例), 梅毒 3例(早期顕症 I 期 1例, 早期顕症 II 期 2例)

2 定点把握対象感染症

(1) 特に増減が確認された感染症

インフルエンザ: 仙台市全体の定点当たり報告数は前週比-37%で9週連続で減少した。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 仙台市全体の定点当たり報告数は前週比+48%で増加した。

(2) 入院患者の発生状況(基幹定点)

- ① インフルエンザによる入院患者 0例
- ② 新型コロナウイルス感染症による入院患者 10例

(3) 病原体検出情報(病原体定点提出検体) ※同一検体から複数の病原体が検出されることがある

急性呼吸器感染症患者(検出検体6件, 第14週採取分)
RSウイルス 2件, SARS-CoV-2 2件, ヒトメタニューモウイルス 2件, インフルエンザウイルス 1件(B型 1件)

3 特記事項(2026年4月12日現在)

~A群溶血性レンサ球菌咽頭炎~

市内における定点当たり報告数は、第11週以降減少傾向を示していましたが第15週で増加しました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は発熱、咽頭痛、倦怠感、嘔吐などの症状を呈する感染症です。学童に多く、冬季と、春から初夏にかけて流行しますので、手洗いや咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

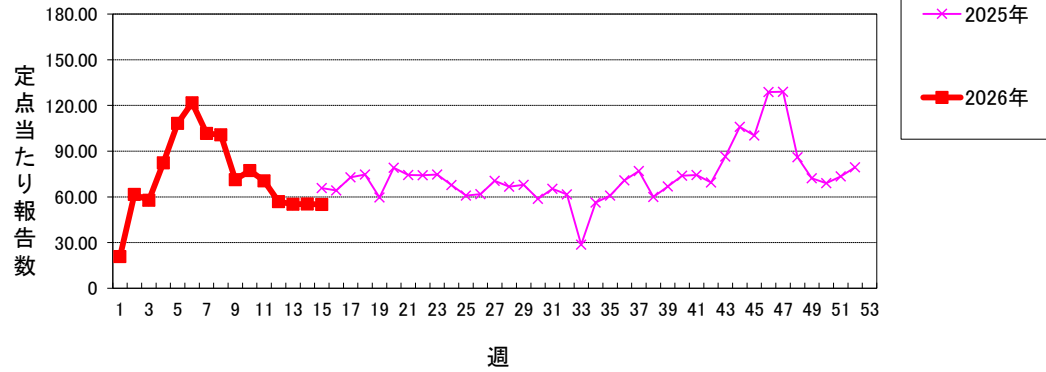
詳しい予防方法は、以下URLより、仙台市ホームページ「基本的な感染対策について」をご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/kenkoanzen-kansen/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryo/kansensho/natsu.html>

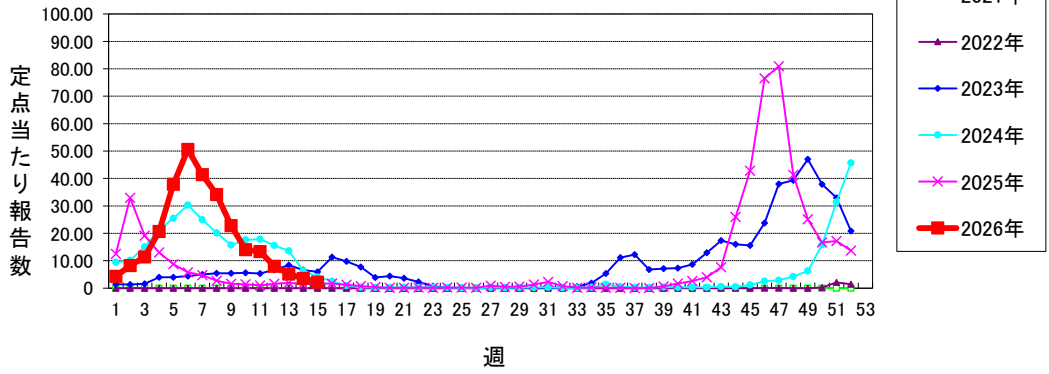
仙台市定点週報告対象疾病の推移(1)

〈2026年 第15週〉

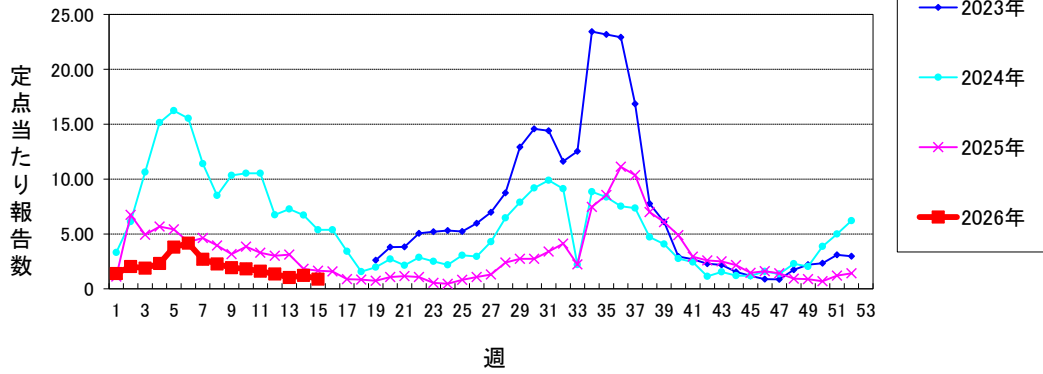
急性呼吸器感染症(ARI)



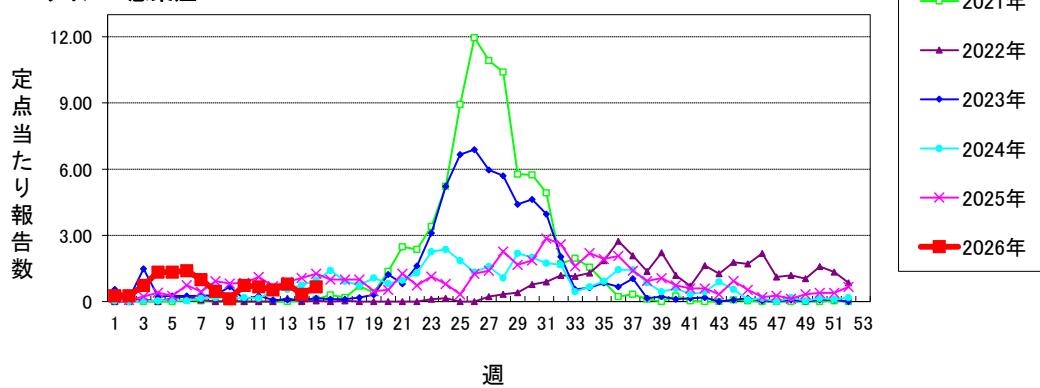
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



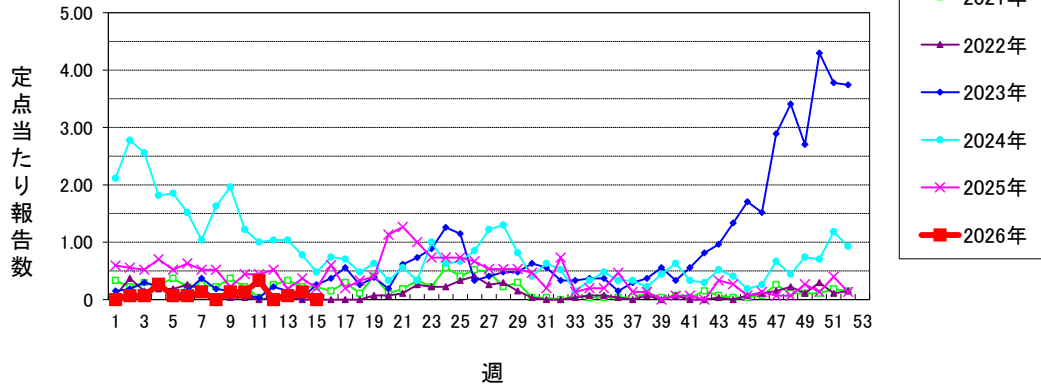
RSウイルス感染症



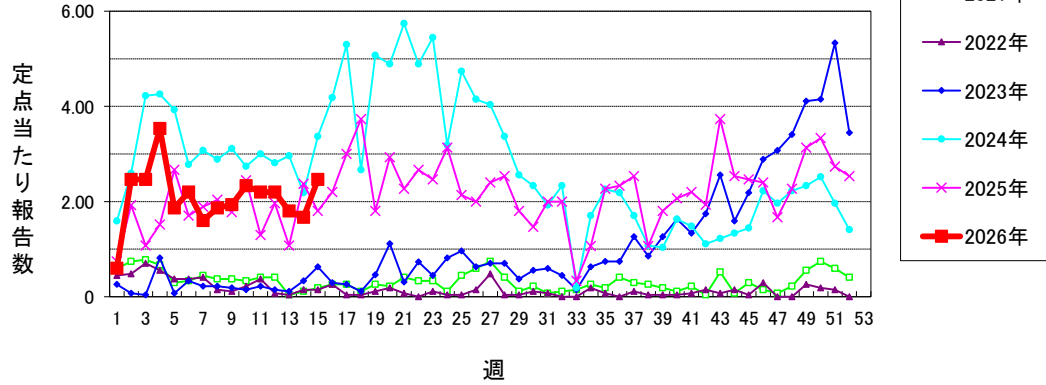
仙台市定点週報告対象疾病の推移(2)

〈2026年 第15週〉

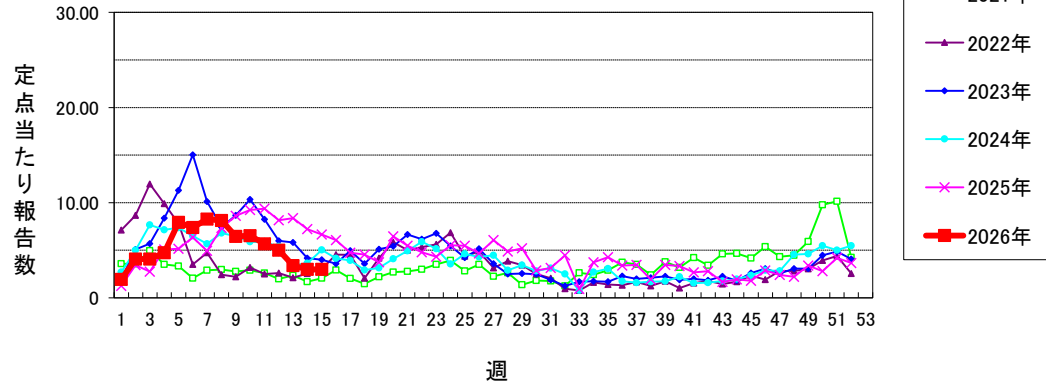
咽頭結膜熱



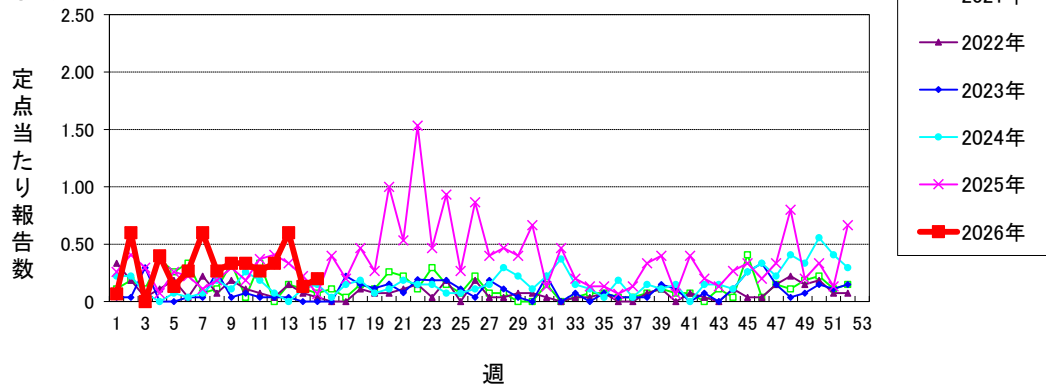
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎(小児科定点)

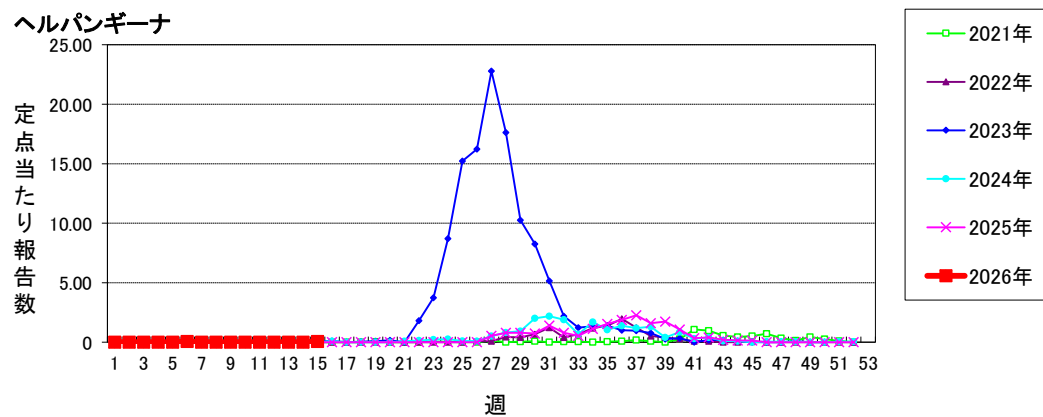
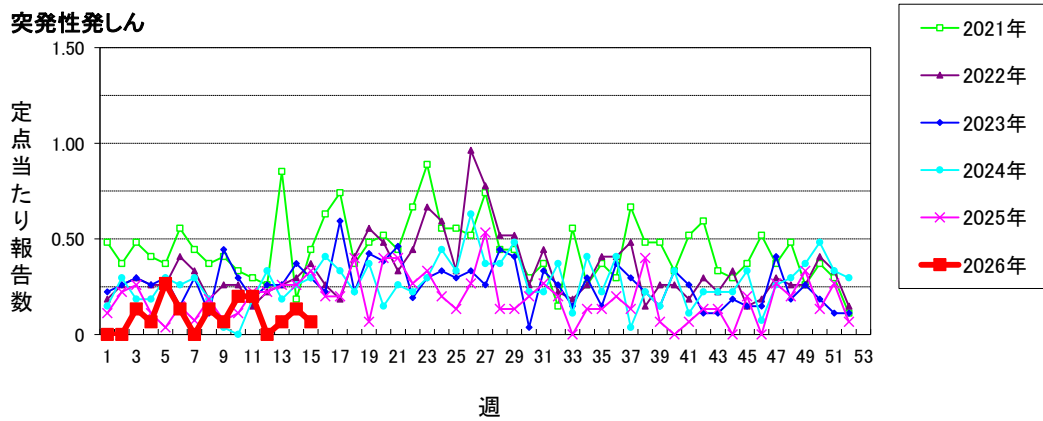
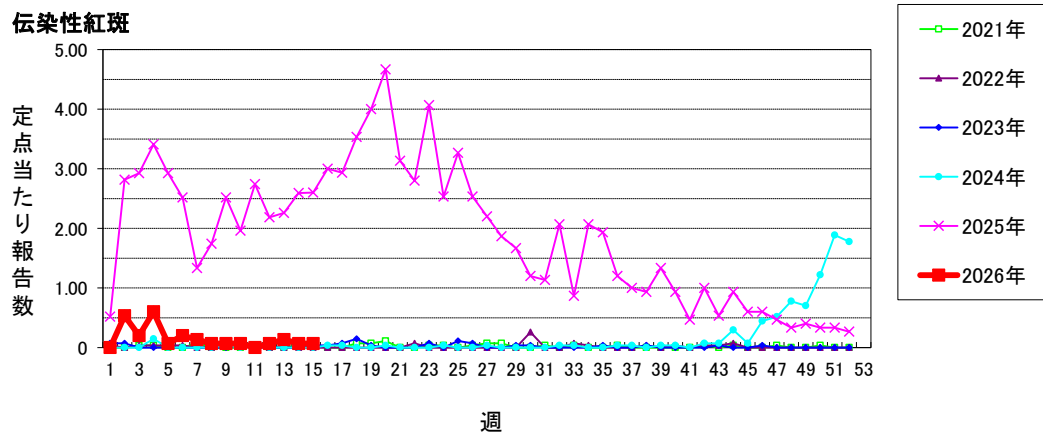
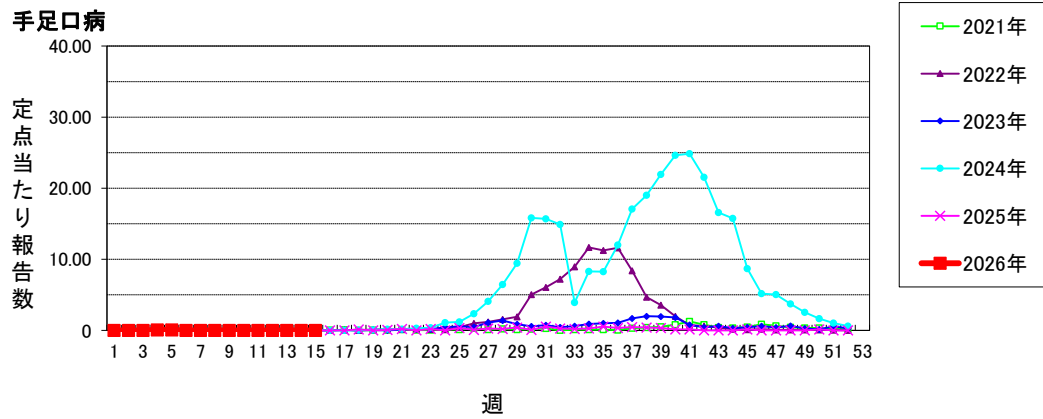


水痘



仙台市定点週報告対象疾病の推移(3)

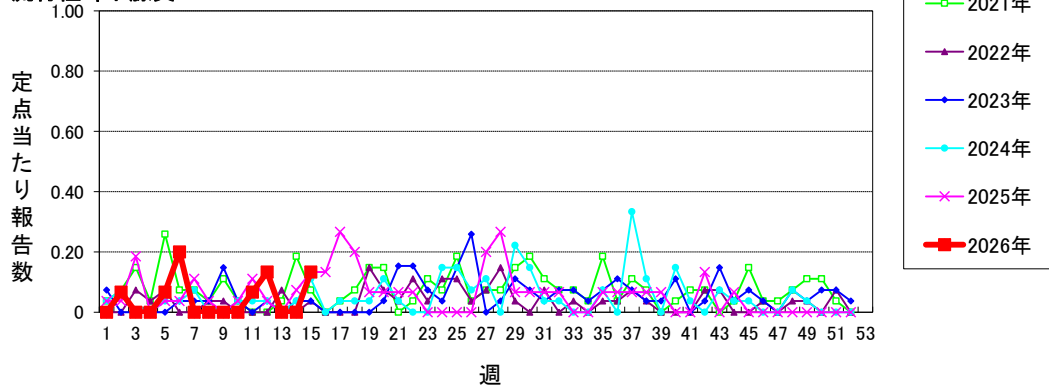
〈2026年 第15週〉



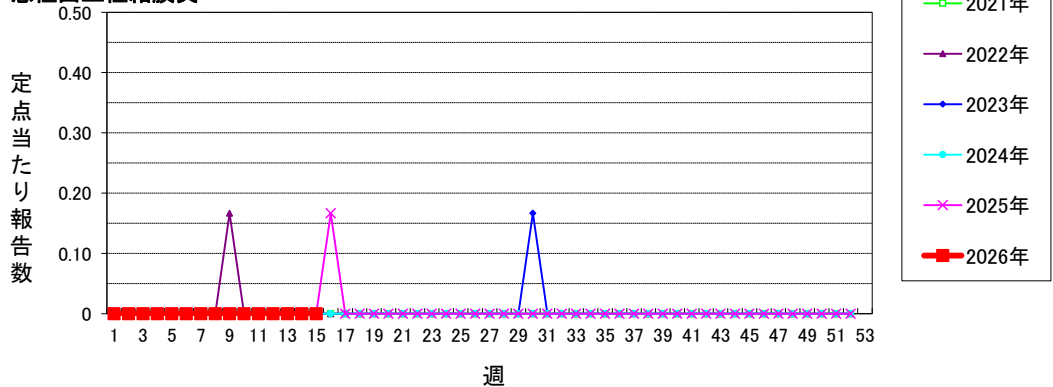
仙台市定点週報告対象疾病の推移(4)

〈2026年 第15週〉

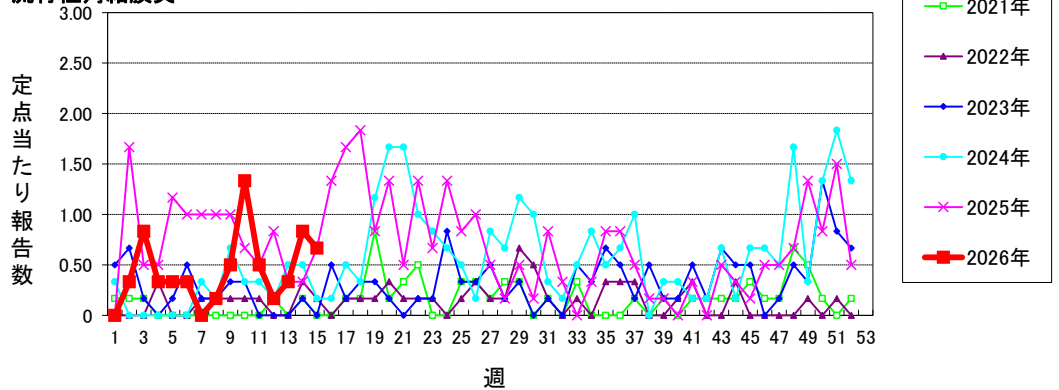
流行性耳下腺炎



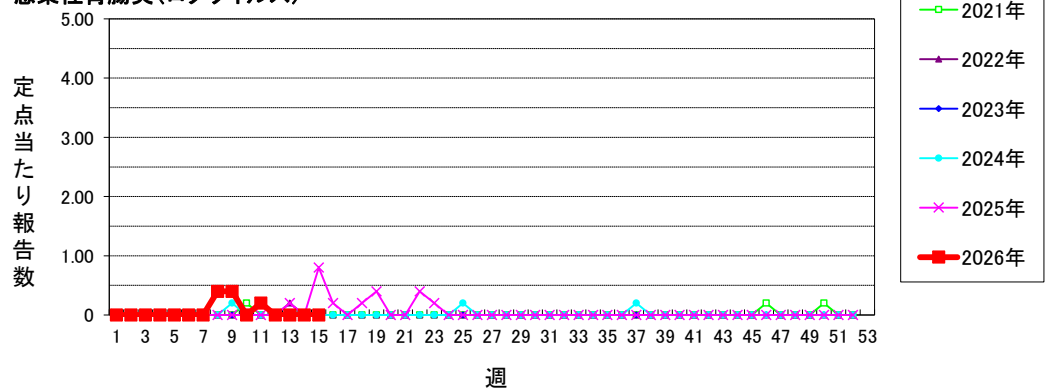
急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



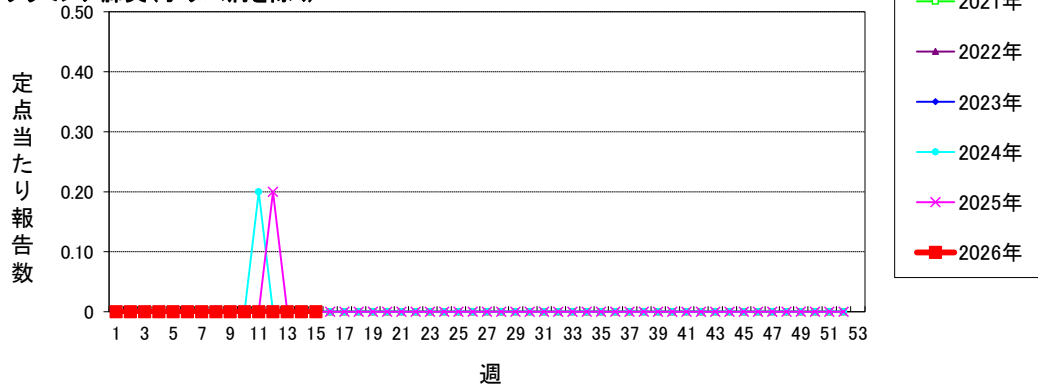
感染性胃腸炎(ロタウイルス)



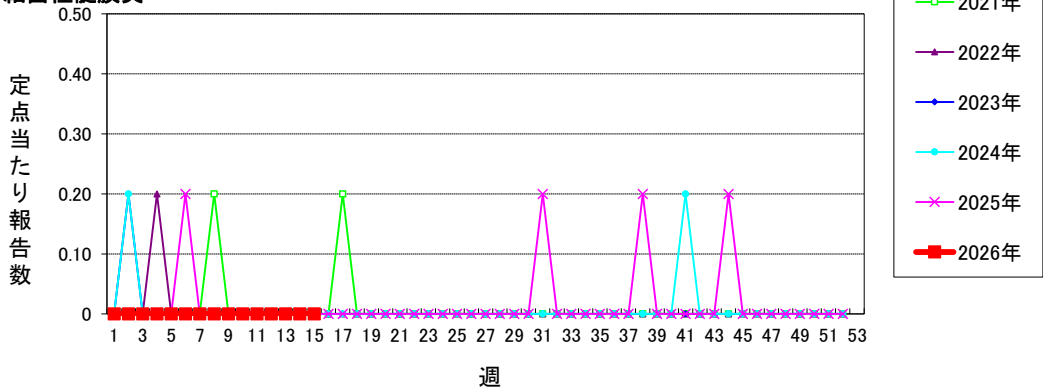
仙台市定点週報告対象疾病の推移(5)

〈2026年 第15週〉

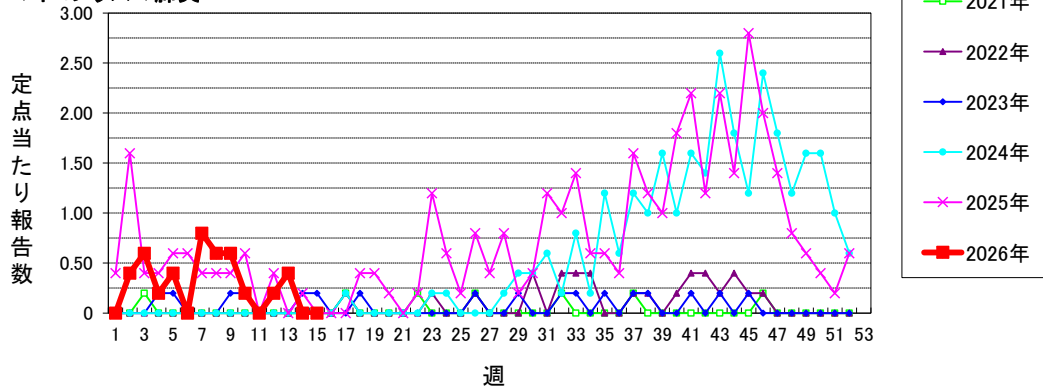
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



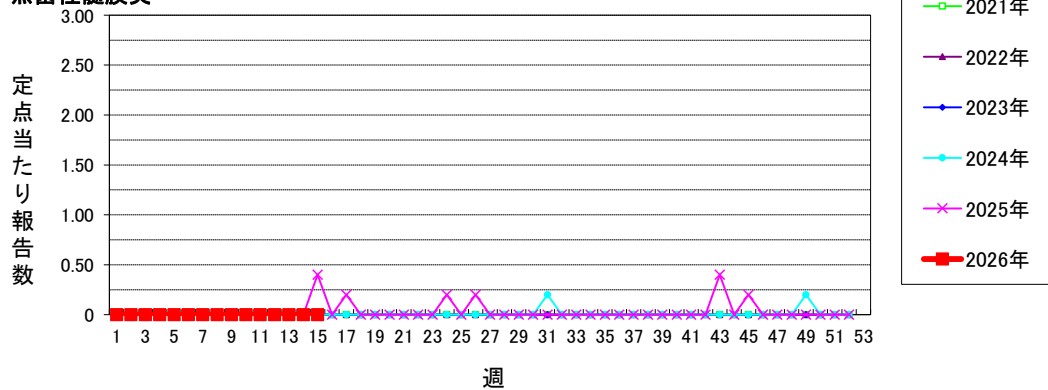
細菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



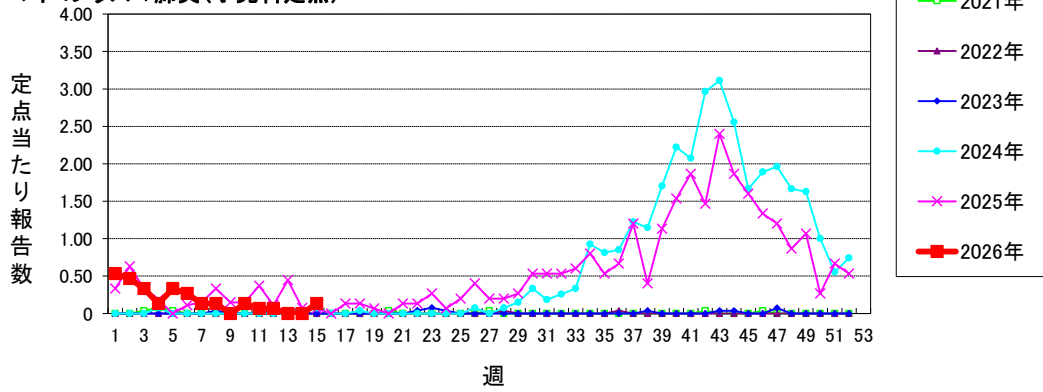
無菌性髄膜炎



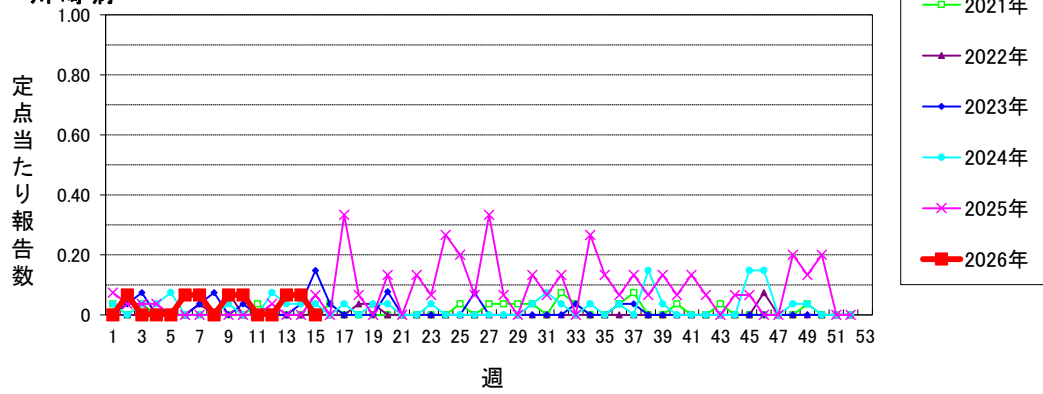
仙台市定点週報告対象疾病の推移(6)

〈2026年 第15週〉

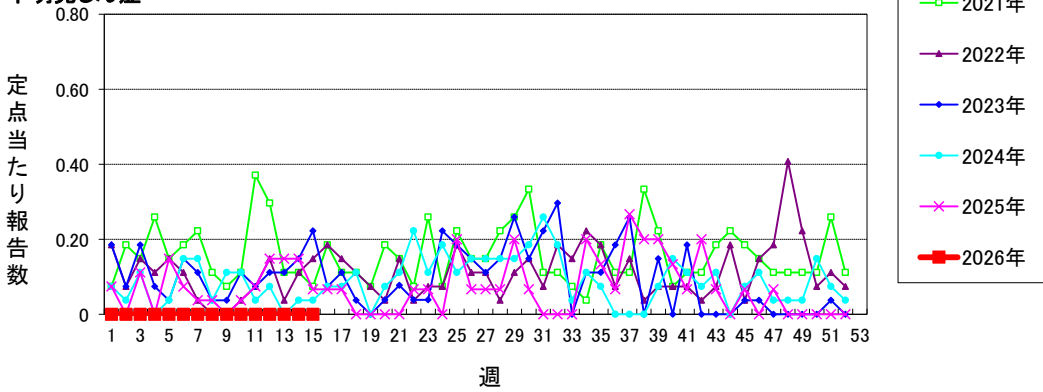
マイコプラズマ肺炎(小児科定点)



川崎病



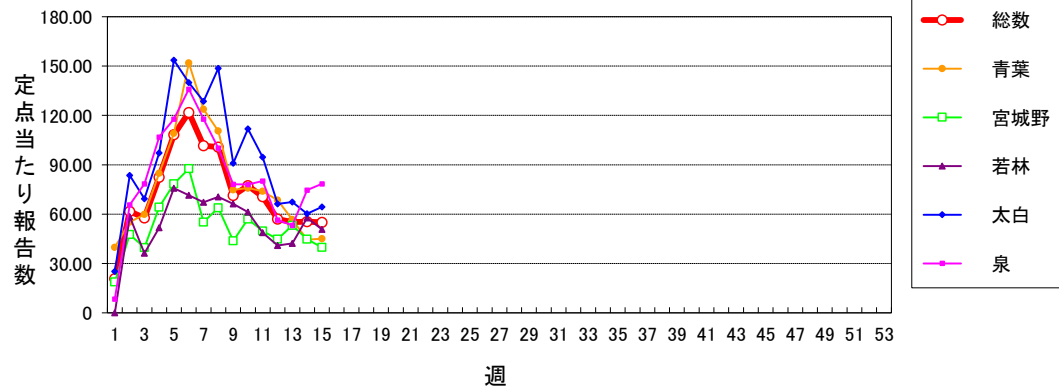
不明発しん症



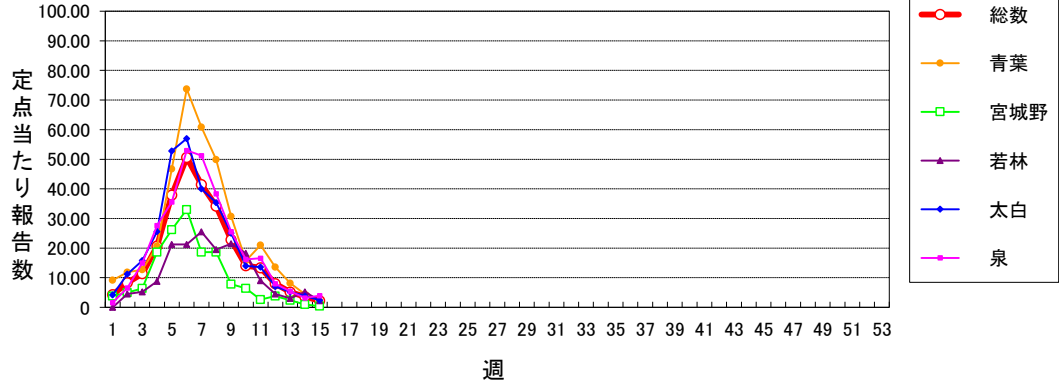
仙台市定点週報告対象疾病 各別推移(1)

〈2026年 第15週〉

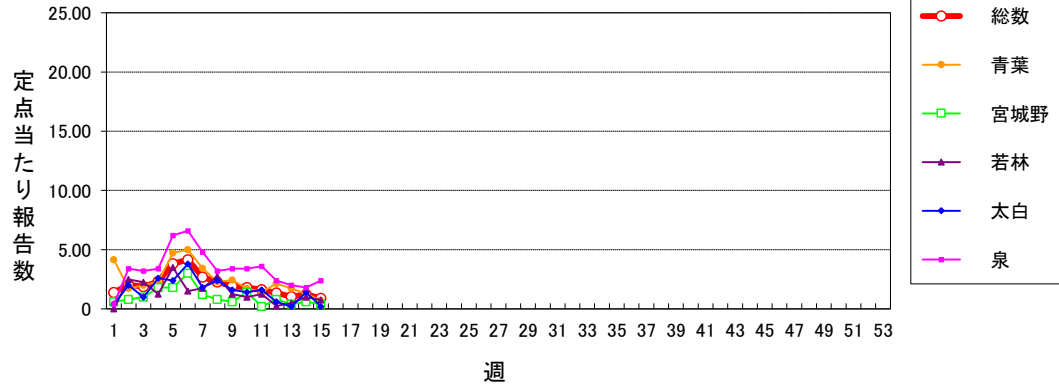
急性呼吸器感染症 (ARI)



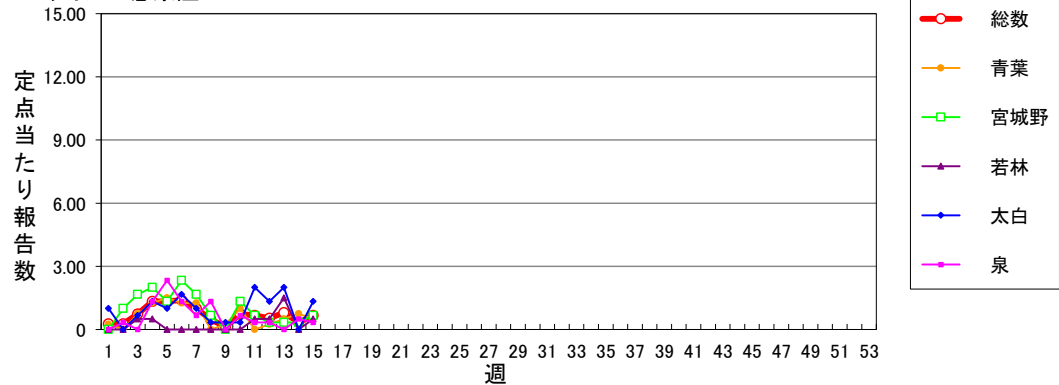
インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



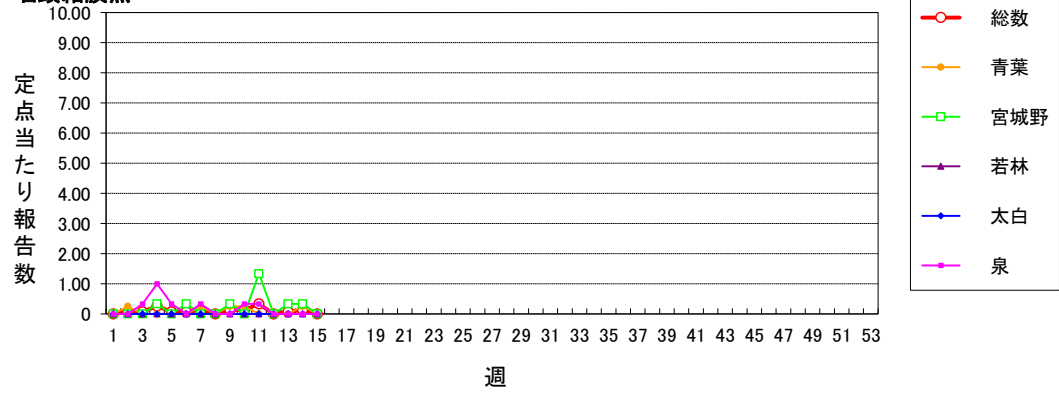
RSウイルス感染症



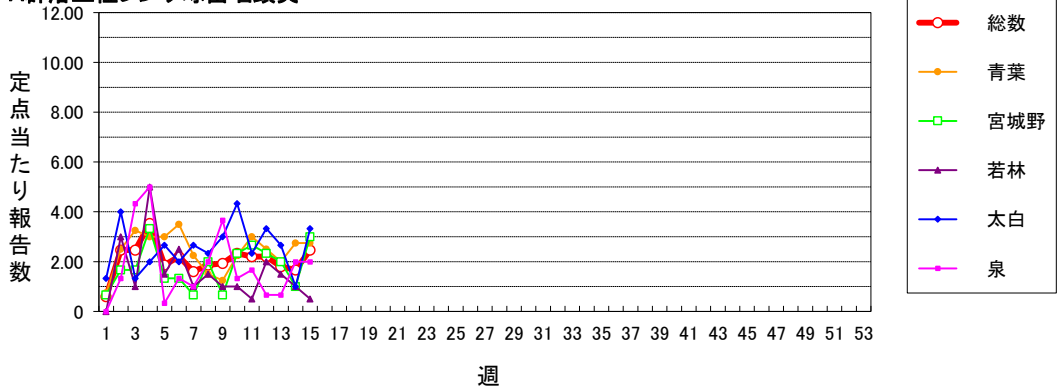
仙台市定点週報告対象疾病 各別推移(2)

〈2026年 第15週〉

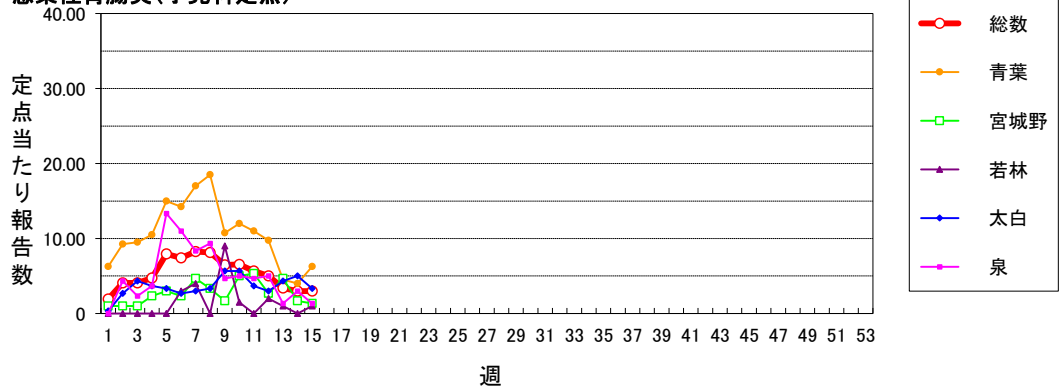
咽頭結膜熱



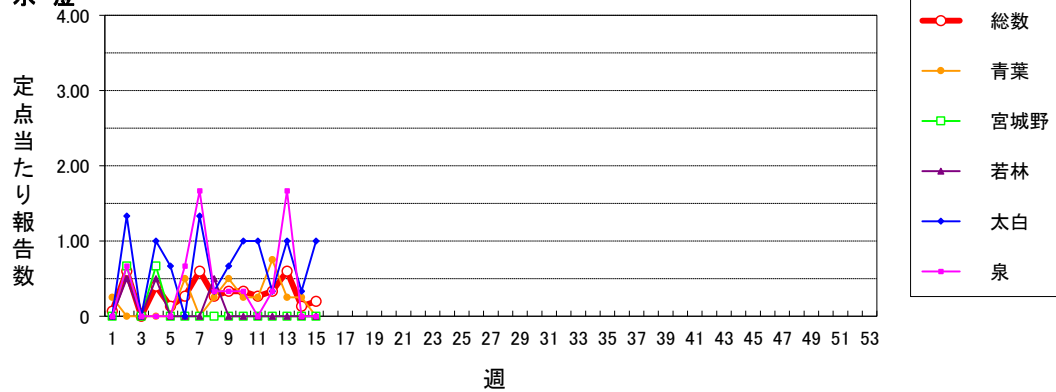
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎(小児科定点)



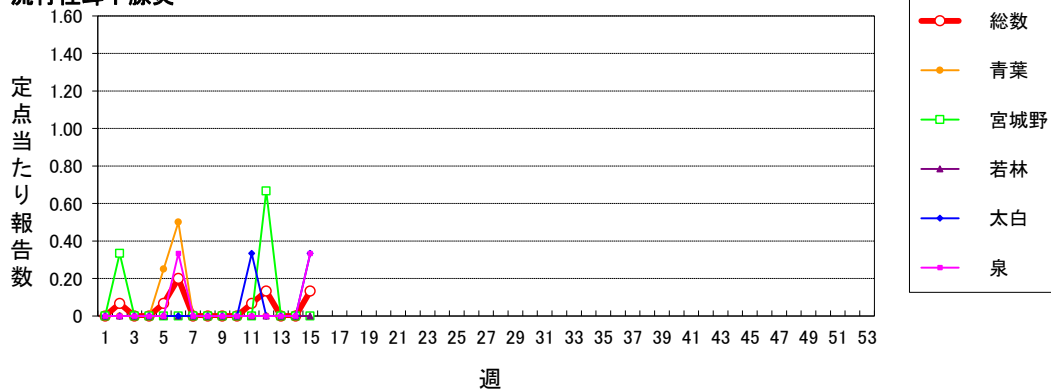
水痘



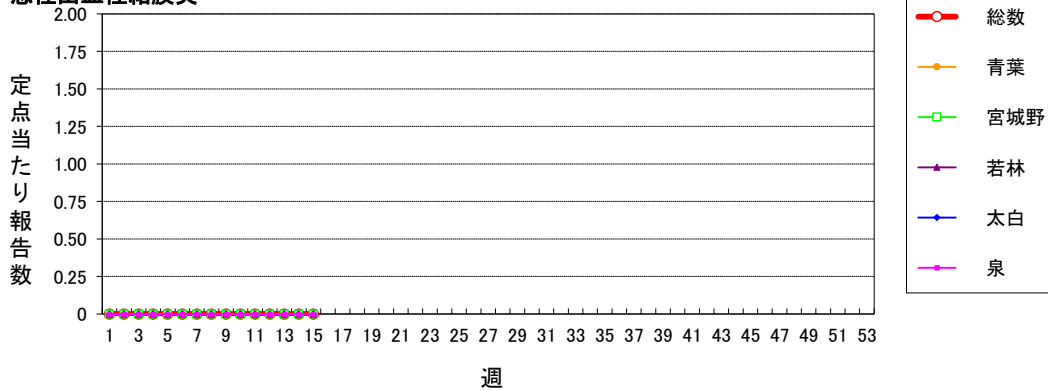
仙台市定点週報告対象疾病 各別推移(4)

〈2026年 第15週〉

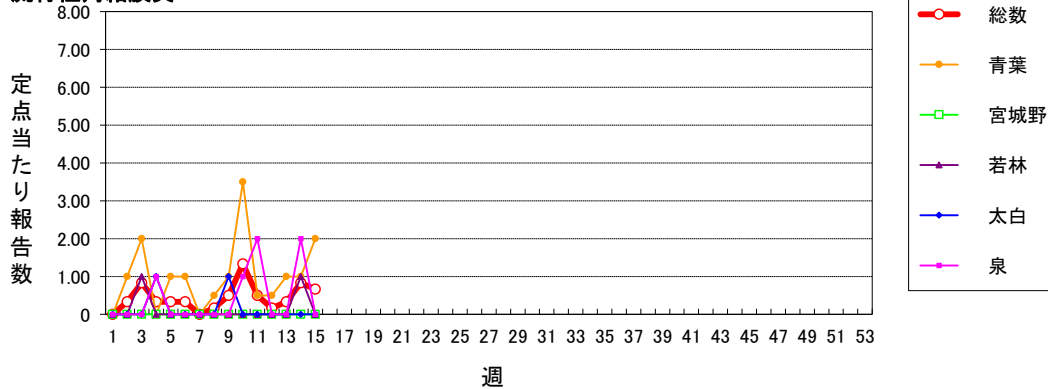
流行性耳下腺炎



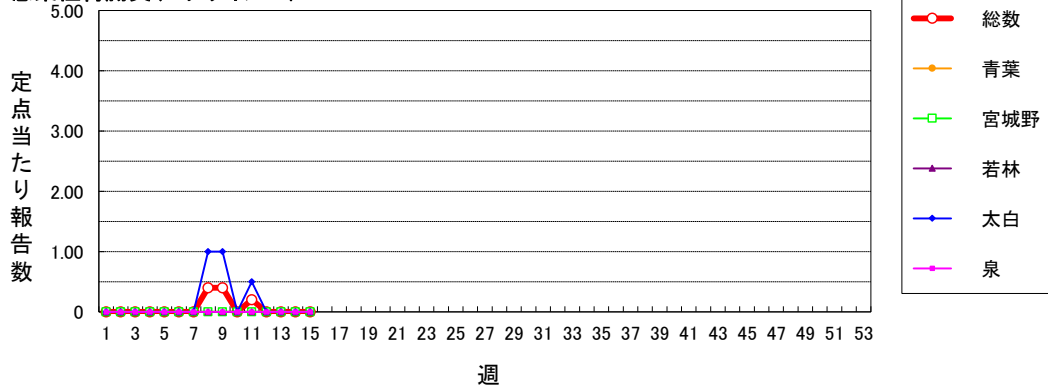
急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



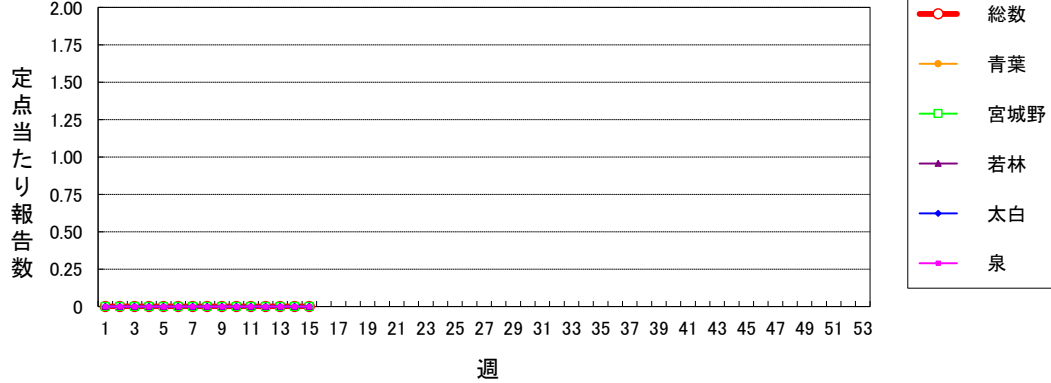
感染性胃腸炎(ロタウイルス)



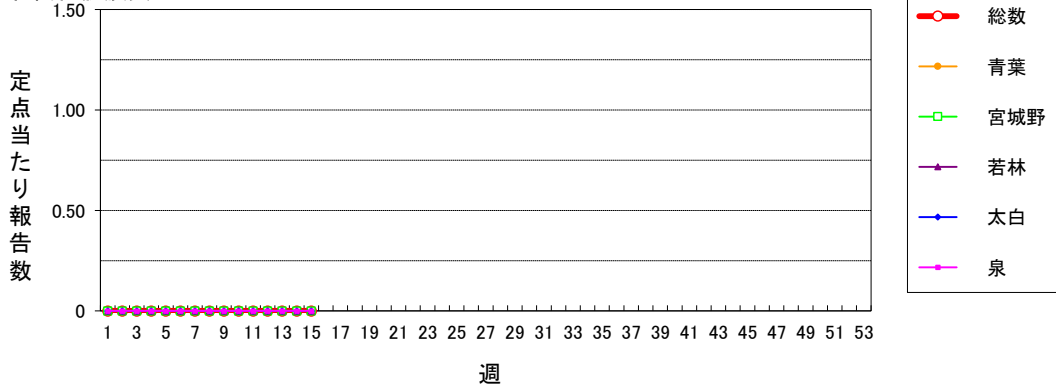
仙台市定点週報告対象疾病 各別推移(5)

〈2026年 第15週〉

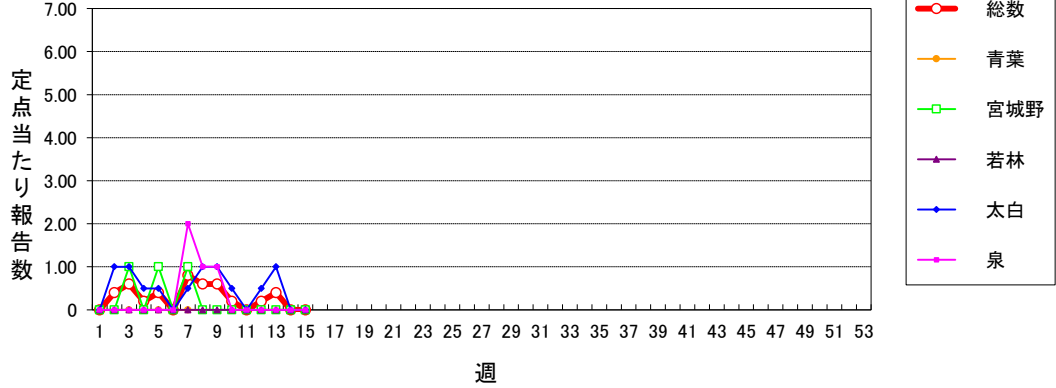
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



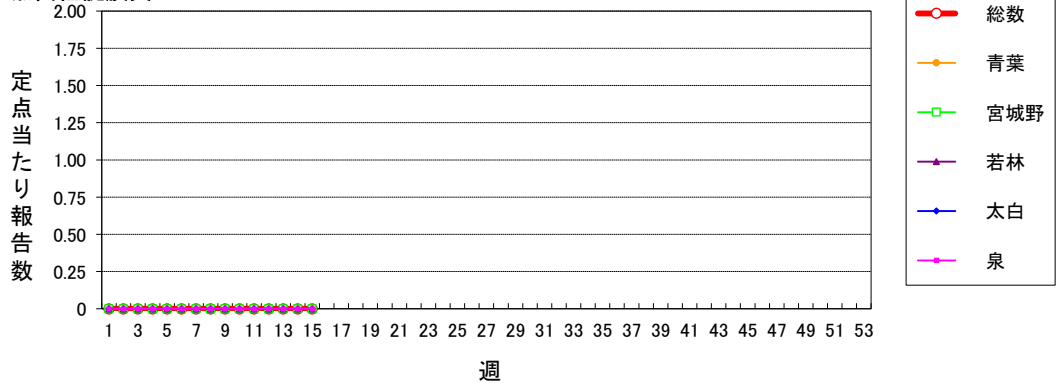
細菌性髄膜炎



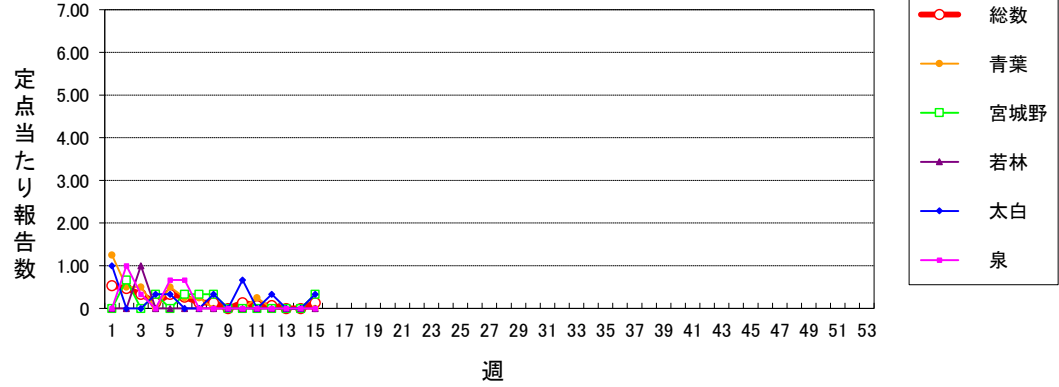
マイコプラズマ肺炎



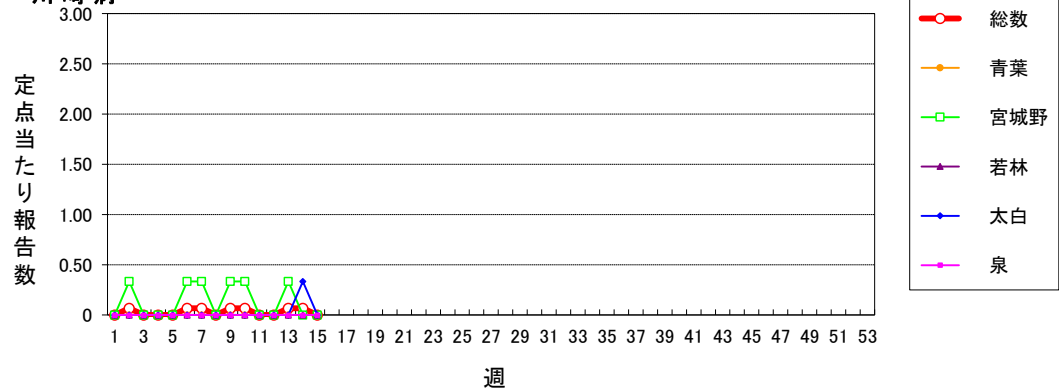
無菌性髄膜炎



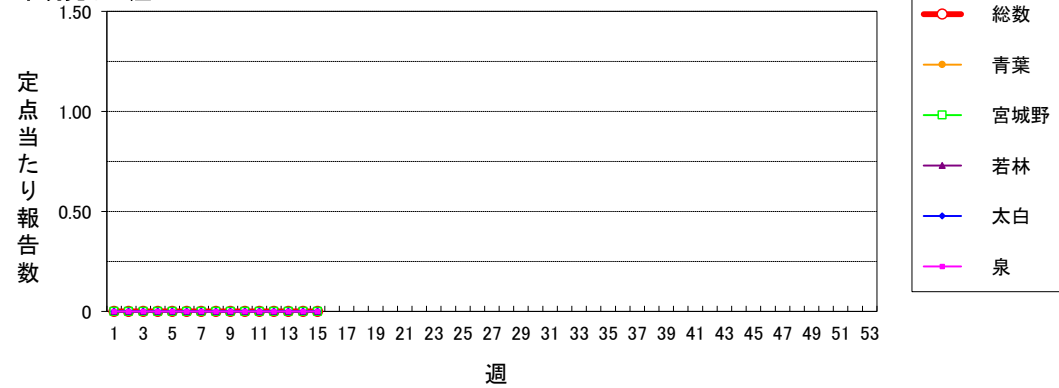
マイコプラズマ肺炎(小児科定点)



川崎病



不明発しん症



2026年仙台市全数報告感染症発生状況

分類	二類		三類		四類			五類																			
	疾患名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	
累計	32	1	0	2	0	3	2	0	3	0	0	0	0	3	4	1	0	6	5	42	1	1	0	23	0	0	
1週	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
2週	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	5	0	0	
3週	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	
4週	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	3	0	0	
5週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	0	1	0	5	0	0	
6週	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	
7週	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	0	0	2	0	0	
8週	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	
9週	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	0	0	0	1	0	0	
10週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	
11週	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	
12週	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	
13週	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	
14週	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	
15週	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	
16週																											
17週																											
18週																											
19週																											
20週																											
21週																											
22週																											
23週																											
24週																											
25週																											
26週																											
27週																											
28週																											
29週																											
30週																											
31週																											
32週																											
33週																											
34週																											
35週																											
36週																											
37週																											
38週																											
39週																											
40週																											
41週																											
42週																											
43週																											
44週																											
45週																											
46週																											
47週																											
48週																											
49週																											
50週																											
51週																											
52週																											

注) 医師の診断日による分類